

後援会ニュース「しおかぜ」は街づくりのコミュニティ紙として皆さんの暖かいご支援をお願いします。ご意見をお聞かせください。



しおかぜ

日本共産党浦安市東部後援会
News

第70号

2018年 6月29日
編集責任者 元木計文
047-355-8526
部内資料

公衆トイレ、きれいになりました。

— 市への申し入れ(浦安東支部・東部後援会)が改善へ! —



【美浜運動公園】



トイレ脇のゴミも撤去されていました



先般、第69号にてお知らせしましたとおり、「公衆トイレ施設の充実」について、浦安市に申し入れを行いました。昨今の海沿いの遊歩道の整備と、健康意識の高まりの中で、散歩・ジョッキングをする方が多数見受けられるようになってきています。その際、気軽に立ち寄れる公衆トイレの充実が必要となってきました。

内田市長も同席された申し入れ(1月25日)から一定期間たち、どうなったかを見て回ったところ、とても誠実に対応されていることに驚きました。最近の市からの口頭での回答と、申し入れの際、できることは十分対応しますという返事をもっていましたので、期待はしていましたが、それを上回るものがありました。

まず、多目的トイレ(車いすで使用可)についてです。破損などにより鎖でドアを縛り使用不可となっていた所が多数ありましたが、見事きれいに整備され使用できるようになっています。

また、トイレ内で破損していた部品の交換に加え、トイレ外周辺の水設備もきれいに補修されていました。

残念ながら、私たちの申し入れのもう一つの柱である必要に応じた増設は、今現在上・下水道管引き込みの困難さから、すぐには対応できないとのことです。

今回は、私たちの居住地である美浜・入船・日の出・明海について点検しましたが、今後の全市的な対応とともに、この増設は引き続き検討して頂きたい課題だと考えます。

きれいになった公衆トイレ。浦安市の迅速な対応を意気を感じ、おおいに利用したいものです。と同時に、利用者としてのマナーで、維持管理に協力していかなければと強く感じました。

偶然、トイレの清掃をなさっている最中の男性の方に出くわしました。とても力を込めて丁寧になさっている様子に、ちょっと感動しました。

なお、三番瀬沿いの遊歩道先端近くに市の施設「三番瀬環境観察施設(仮称)」が今年度中にはできる予定です。

時間内であればトイレも利用できることの案内があったことを申し添えておきます。

(元木計文)

▶日本共産党演説会◀

7月19日(木)

【午後6時30分開会】

市川市文化会館小ホール



小池 晃

●地域からバスが出ます(料金500円)

《乗車時刻》

17:00 富岡公民館前

17:15 新浦安駅前シンボルロード

入船東エステート側

17:25 日の出公民館前

●弁士 小池 晃 党書記局長・参議院議員

●連絡先 元木 355-8526



親友コンビ

村上 ますえ

似てるよね あのおふたり
「友は類を呼ぶ」というだろ
昨日の会見みてたら

ウン十年来の友だちだと威張ってたろ

「腹心の友」だとかさ

「腹心の友」というのは

何事も腹を割って語り合うんじゃないのか

ほら 若いころ 君が

もたもたして彼女に言えないでいたとき

俺がとりもってやったように

うんうん 今もって君には感謝だよ

それがよ 新しく学校を作りたいとか

大きな理想を語りもしなかつたって

それでも「腹心の友」か

「腹心」て

お互い利権の探り合いだったのかもしれない

「友を選ばばシン」だよな

「シン」じゃだめだよ 彼の口ぐせが

「シンなくば立たず」

まるで自分で国がもってるみたい

独裁者意識だよ

「シン」も「コウ」も名前だけじゃ

選べないってことか

たまたま俺たち

「シン」「ユウ」じゃないか

「親己(ちかみ)」に「友厚(ともあつ)」

俺たちはまさに「親友」コンビだよ



私は、森友や加計に一切関わっていないのであります。ウソはついておりません。誠心誠意説明しております。



ひとこと言わせて No.6 「ゴマメの歯ぎしり」

ストレスの少ない生活をしているはずなのに、近頃、妙に気持ちが悪く感じています。変だなと感じているうちに、はたと思い当たることがありました。それは安倍首相夫妻主演、高級官僚助演の、笑えない悲喜劇の報道に本当に長いこと晒されてきたことに原因があるようです。状況証拠は真っ黒なのに、屁理屈の、なおかつ尊大な言い逃ればかりしている無様な姿を見せつけられて、心がざわつくのは私だけではないでしょう。

一方、こうした中であっても、働く人を際限なくこき使おうとしたり、博打のカスリを得ることを目論んだ貧困な発想の悪法づくりに血道を上げているのが安倍政治です。外に向かっては、米国のポチよろしく尻尾を振るばかり、主体性がみじんも感じられません。



本来なら、もうすでにいくつも内閣が倒れていてもおかしくない悪政の連続の中で、面の皮がとびぬけて厚い安倍首相が政権に執着するのも、日本国憲法、その中でも9条の改悪の野望があるからでしょう。

憲法にふさわしいきっちりとした議論なしに、ただやみくもに戦争できる国のみを目指した暴走は、決して許してはなりません。この憤りのマグマ、たまる一方です。

(カズ)

“非暴力の闘いを学ぶ沖縄の旅”

■ 辺野古・2018.3.26

辺野古の浜を分断するキャンプシュワブのフェンスには、全国から送られてきた様々なピースバナーが張り付けられていました。ここは「分断」ではなく「連帯」のフェンスなのです。



2018 国民平和大行進

今年も8月の広島、長崎をめざしてノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキの願いをつないで歩きます。みなさん一歩でも、二歩でも一緒に歩きましょう。



■日時 7月16日(月・祝)

■集合 東西線 浦安駅前 午後4時

▶ 東西線 浦安駅前・署名活動 ⇒ 行進開始 ⇒ 宮前通り ⇒ フラワー通り ⇒ 境川沿い ⇒ 京葉線 新浦安駅前・署名活動 ◀

※雨天決行 飲み物、帽子は持ってきて下さい!